1.2024年度運営振り返り

• 町内会全体 子どもやシニアにやさしい街づくり

(防犯) 防犯カメラ新設(北口公園前・南西通学路付近) (交通安全) 町内マナー違反者警告・志津交番との連携 (地域包括ケア) ケアマネ駐車許可証の発行・玉川地域包括支援センター・民児協との連携強化

① 環境美化・保全活動強化

(環境美化)東児童遊園/竹林整備・機材の電動化 (保全活動)遊歩道環境整備・ポプラ並木の整備

② 町内会運営

(桜プロジェクト・子ども会・熟年会との連携) 桜まつり・夏まつり・どんど焼き・子ども会行事サポート (業務効率化)DX化推進・SDGs推進

総務

イベント・会議の全体運営、日常業務の管理全般 書類管理DX化・ペーパーレス化、各会議の効率化

会計

四半期毎の会計収支報告、入出金管理会計業務の効率化・学習懇談会(手話コンサート)

広報

桜メール発行(隔月6回)、掲示板の随時更新公式LINE配信の拡大 (3月末現在340人) ホームページ随時更新

- 文化厚生体育 町内行事実行(鯉のぼり・桜まつり・夏まつり・どんど焼き) 玉川学区行事支援(萩まつり・BKCウェルカムデー 他)
- 環境衛生 町内清掃活動、エコ活動、花いっぱい活動 備品機材管理、市との連携強化、子ども会りサイクル活動支援
- 防犯防災 防災対応、防犯対応、看板整備 交通安全対応
- 社会福祉 シニア講座開催・高齢者・認知症対応(見守り運動他)

2. 年間活動報告

新規取組み



3. 桜ケ丘 "夏まつり"復活報告(企画会議5/中→開催日8/19)



4. 重点取組み"高齢者向け 施策"事例報告

(地域包括ケア)ケアマネ駐車許可証の発行・玉川地域包括支援センター・民児協との連携強化

地域包括支援Cより協力依頼書 発行

使用登録をしませんか? 令和6年10月1日から実施!



町内会にて駐車許可証 発行

令和6年9月吉日 医療・福祉関係事業者 各位 様ケ丘限定 医療・福祉関係事業者用 指定駐車場・路上一時駐車

最近、医療・福祉関係事業者の利用者訪問の際に、やむを得ず路上駐車をして、駐車違反の取り締まりを受けたという事業が増えていて、高齢化の進む草連市の核ケ丘町内会さんが我がごととして問題意識をもたれ、事業者さんを支援したいと行動を起こされました。この度、町内会さんと事業者さんの中継役として、玉川地域包括支援センターが事務手続きをお手伝いさせていただくことになりました。

使用登録証を車両に掲示してもらうことで、

- ① 桜ケ丘自治会館の駐車場が予約なしで使用できる。
- ② やむを得ず路上駐車されている状況を住民さんなどに理解してもらえる。(この取り組みは、住民さんには周知済みです。)

ご注意…使用登録証があっても、駐車違反の取り締まりが免除されるものではありません。また、車両移動の連絡がとれるように、電話番号の提示が必要です。使用登録証の車両移動要請連絡先のところに、電話番号を書いた付箋を貼り付ける方法も可能です。

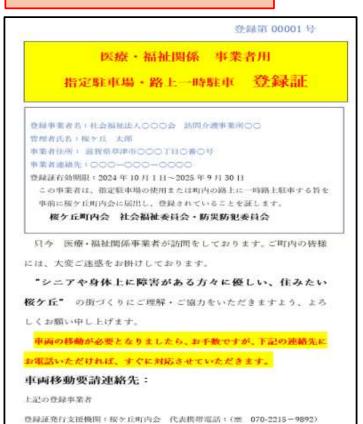
使用登録手続きの流れ

申込用紙に登録情報を記入し、FAXにて玉川地域包括支援センターにお送りください。後日、登録事業所に1部のみ使用登録述をお届けします。後数枚必要を場合は、各自でカラーゴビーをしてください。(登録事業所が使用登録述を何枚使用されているかの発告が必要です。) ラミネート加工することは自由です。毎年、有効期限が9月30日となっておりますので、続けて使用したい場合は、初回と同様に申込用紙をFAXにて玉川地域包括支援センターにお送りください。

【間い合わせ先】

草津市玉川地域包括支援センター 相当 嶋村 住所:草津市笠山1丁目1-46

電話: 077-561-8146 FAX: 077-561-9527



①桜ケ丘対象世帯 約100世帯 (15%) ②駐車許可証 発行件数 約40件

5.50周年 記念イベント報告 ①

- ■コンセプト
- ◆町内会設立後、半世紀(約50年)経過、人生100年時代を 反映した "活気あふれる街づくり"
- ◆安全・安心で "住みよい 次世代を 育む街づくり"→10年後を見据えた 中長期観点からの構想。
- ■実行予算(2024年度 年次総会にて議決)

緑地整備金の有効活用・・・2024年3月末残金 2,300万円⇒支出 300万円/年×3年 ⇒2027年3月末残金 1,400万円 ※建築準備金は継続積立

■2023年10月 全世帯 700戸アンケート実施

アンケート 集計結果 3%←皿質米 → 3%←

環境整備関係

- 街灯増設
- ・ 樹木の整備
- ・ 防犯カメラの増設
- バリアフリー化
- 公園ベンチの整備
- こもれび池の美化・ 整備
- 中央公園トイレ改善

生活環境関係

- 買い物できるところ
- バス停の改善
- 車いすが通れる歩道 の整備
- 一人暮らしの方々への 緊急連絡方法の整備
- 来客用の駐車場
- バスの増便

イベント関係

- 祭り、会食
- 子ども会イベント情報の発信
- 高年齢者のイベント活動、市民講座情報の発信
- 手間のかかるイベントの廃止
- 環境整備に力を入れてほしい

高い ← 住民が重視している内容 → 低い

住民重視 3事業に着手 ①安全対策 ②環境整備 ③福利厚生

5.50周年 記念イベント報告 ②

■2024年度~2026年度 2024年度 2025年度 2026年度 (3ケ年間構想) 実行委員会発足 全世帯700戸 (町内会役員・桜プロジェクト・ 住民重視 3事業に着手 熟年会・子ども会・同好会・サークル・ アンケート調査 ①安全対策 ②環境整備 ③福利厚生 (2023.10) 民児協・ボランテイア 他) ⇒詳細計画立案 (※4~8) 安全 80万円 (補助金2万円含) ① 街灯増設 13灯 (4丁目 4灯・バス通り8灯・北公園 1灯) 対 市役所補助金にて全額対応 ② 防犯力メラ新設 2機 (北口公園前・4丁目 通学路出入口 側) 50万円 ③ 会館整備 (照明LED化)環境整備(桜養生と植樹・新宮神社整備) ④ 街灯増設 17灯 (町内暗所 電柱取付型 前期班長 調査結果) 100万円 整 ⑤ バス停整備 (南口バス停 屋根 補修増設) 60万円 110万円 ※6 歩道の整備・補修 (樹木根 凸凹対策・傾斜改善) 概算金額 植樹・ベンチ増設(中央公園・南口公園・北口公園・こもれび池) 200万円 市役所補助 遊歩道整備 (神社山・東口公園・こもれび池)新設(ポプラ並木) 制度確認 300万円

記念事業 総額概算 900万円/3年